



作成者: Michael Degnan



はじめに

Xbox One X はMicrosoftの最新のゲームコンソールです。他のバーチャルリアリティ型ゲームコンソールと比べると40%もパワーが増量し真の4Kゲームが可能です。私たちはこれまでXbox One Xの前モデル2種—オリジナルXboxとXbox One Sの分解を見てきました。どちらも解体のしやすさとモジュール式コンポーネントをもつデザインで印象深いものでした。Xbox One Xはこのトレンドを継承するのでしょうか？パワーが増強すると修理難易度は変動するのでしょうか？答えを知るにはたった一つの方法しかありません—このコンソールを早速分解してみましょう！

ツール:

- [T9 トルクスドライバー](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [3/32インチ もしくは 2.5 mm マイナスドライバー](#) (1)

手順 1 — 分解を終えて

REPAIRABILITY SCORE:



- このコンソール全体を解体するには、数本の工具しか必要ありません。
- 一度内部を開口すると、クリーンで理にかなったモジュール式のデザインが採用されているためドライブ、ファン、ヒートシンク、PSU、ワイヤレスボード、正面のサブ基板が簡単に交換できます。
- 内部でロックされたボディパネルが少なく単純なクリップの配置により、前モデルに比べてこのXboxの開口はもっと簡単になりました。
- ハードドライブを交換すると保証対象外となり、他の保証付きサービスを断念しなければなりません。